



三和中学校たより

令和4年4月20日

第1号



入学式「お祝いの言葉」

校長 西條 正人



日本の各地で、桜の開花宣言が聞かれることになりました。高田城址公園の桜のつぼみも色づき始め、季節は着実に春に移ってきています。この佳き日に、上越市立三和中学校の入学式を、みなさんとともに迎えられることに、心から感謝申し上げます。

42名の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。心からお祝いをいたします。三和中学校の職員、在校生一同 皆さんの入学を心から待ち望んでいました。皆さんのもつ「みずみずしい感性」や「若々しい活力」が、半世紀を超えた三和中学校の歴史に新

たな1ページを刻むことを楽しみにしています。三和中学校の主役は、42名の新入生を加えた134名の生徒の皆さんです。今日からはじまる令和4年度の活動に瞳を輝かせながら取り組んでくれることを期待しています。

保護者の皆様、本日は誠にありがとうございます。中学校の入学式を迎え、喜びもひとしおのことと思います。皆様が、愛情を注いでこられたお子様をお預かりし、立派な社会人となるための基盤づくりを、丁寧に行うことが、中学校に与えられた使命と考えております。小学校同様、PTA活動を中心とした積極的な連携をお願いいたします。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の拡大が、まだまだ収まる気配が見えないことから、本日は、皆さんの強力な応援団である地元の方々をお招きすることが叶いませんでした。この「希望の4月」も、「手洗い、うがい、検温、三密回避の徹底」を肝に命じ、教職員も生徒も、心を一つにして、粛々と感染拡大防止に取り組んでいくしかありません。

そんな先の見えにくい日々の中で迎えた入学式だからこそ、皆さんには、大きな「夢や希望」を抱いてほしいと願います。人生100年時代と言われる昨今、皆さんの人生は、まだ10%程度しか終わっていないこととなります。まだまだ未来は開かれているのです。それなのに、「最初からそんなのは無理だ」と諦めてしまっている自分はいませんか。自分がやりたい、自分はこうなりたい、こうありたいという「心からの想い」を、湧きあがらせてください。体中にエネルギーが満ち溢れてきた時、工夫とアイデアと実践力が生まれてきます。自分一人で叶わない時は、ほかの人や周囲を巻き込んで、突き進むべき推進力にしていきましょう。

そこで、新入生の皆さんに、これからの生活において意識してほしいことが二つあります。

一つは、不安と期待についてです。

今、皆さんはこれからの中学校生活に不安をもっていることでしょう。それは、何が起こるか分からない未知の世界への不安ではないでしょうか。それならば、大丈夫です。安心してください。なぜならば、世界中の誰もが、明日起こることを確実に言い当てられないからです。未来のことが分かる人は、

誰もいないのです。ただ、それぞれの経験の差からおおよその予想を立てたり、見通しをもったりすることは可能でしょう。しかし、100パーセントの安心は、不可能なのです。

さらに言うならば、未来が全て分かっていたら、生きる喜びが減ってしまいます。未知の世界があるからこそ、学ぶことに意義があり、好奇心や冒険心が生まれてくるのです。不安はあって当たり前。それよりもこれから始まる未知の世界に、大いなる期待を持つようにしてください。

もう一つは、可能性についてです。

皆さんは、ある人のことを「あの人はこんな人」と決めつけていませんか？そして、同じように「自分自身もこんなもの」と決めつけたり、思い込んだりしていませんか。

人は少しずつですが、日々着実に成長・進化しています。それに気が付かないか、意識できていないだけなのです。

ちなみに、人間の体は、約60兆個の細胞からできているそうです。ある細胞は髪の毛に、ある細胞は心臓になります。これは、遺伝子の命令で、細胞の中のある部分は活性化し、ある部分は全く機能せずに休んでしまうためなのです。そのために、本来は同じ力を持つ細胞が、異なった部位や臓器になるのです。このような違いが生じるのは、細胞自体が、細胞の本来もっている力の3パーセントしか使用していないことに原因があるのだそうです。よって、細胞は、どの部分が活性化されるかで、あらゆる臓器や体の一部になる可能性を秘めていると言えるのです。

この現象を皆さんに当てはめてみると、私たちもどの「スイッチ」を活性化させるかで、大リーガーの大谷翔平さんや、冬季オリンピックで活躍した平野歩夢さんのようになる可能性を秘めているということなのです。12歳の君たちにはそのような大きな可能性があるのです。もちろん、何歳であろうと可能性はあるのです。私たちには、まだ眠っている多くの潜在能力があるということなのです。そして、それを目覚めさせるのは、「高い志」や「強い意志」、「自分の可能性を信じる前向きな明るさと努力」です。

これからはじまる中学校生活を充実した有意義なものにするために、皆さんには、「未知の世界に大いに期待を持つこと」と「自分の可能性を信じ続けること」の二つを意識して、実践してほしいと願います。

結びに当たり、上越市立三和中学校の令和4年度の入学式が、温かな雰囲気の中で行われたことに感謝するとともに、中学校の教職員一同力を合わせ教育活動にまい進していくことをお誓い申し上げ、お祝いの言葉といたします。

入学式 「誓いの言葉」

新入生代表 石黒 美優

私たち42名は、三和中学校に入学しました。今日から新しい生活の第一歩を踏み出します。何事にも一生懸命に取り組む、たくさんのことを学びたいです。今、これから始まる中学校生活への期待と希望で胸がいっぱいですが、少しの不安もあります。くじけそうになることもあるかもしれませんが、そんなときは、先生方や先輩方から教えていただき、友達と助け合いながら、乗り越えていきます。先生方、先輩の皆さん、どうぞよろしくお願いします。



私たちは、次の三つのことを誓います。

- 一、学習や部活動では、あきらめず最後までやり抜きます。
- 二、自分の役割を果たすよう、責任をもって行動します。
- 三、思いやりの気持ちを持ち、自分の仲間を大切にしながら過ごします。

以上のことを忘れず、三和中学校の生徒としての自覚を持ち、充実した三年間を送ることを誓います。



入学式「歓迎の言葉」

生徒会長 秋山 義一郎



三和の地にも春の訪れを感じる季節となりました。新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

このよき日に四十二名の新たな仲間を迎えられることを三和中生一同、本当に嬉しく思います。

私たちが入学したときも、今の皆さんと同じようにマスクをしていました。相手の顔が見えず、他校から来た子と友達になれるだろうかという不安もあるかもしれません。私も、友達のマスクの中の表情をはっきり見たことがありません。まだ、友達の

本当の笑った顔を見たことがないかもしれません。しかし、それは大した問題ではないと思っています。私はマスクをつけて生活する中で相手の目をよく見るようになりました。相手が今、どんな気持ちなのかをこれまでより考え、想像するようにもなりました。相手のことをより知ろうとするようになりました。新入生の皆さんも相手の目を見てみてください。絶対大丈夫。仲良くなれます。こんな状況下だからこそ、思いやりをもって楽しく学校生活を過ごしていきましょう。支えます。力になります。

ここで、生徒会活動について少し紹介します。三和中では、地域の方と協力して谷内池・オニバスの保全活動を行っています。学校の裏手にある谷内池には、オニバスをはじめとした絶滅危惧種に指定されるような動植物がたくさん生息しています。しかし、生態系は徐々にですが、悪い方向に変化しています。だからこそ、私たちが生まれたこの地域、ふるさと三和と一緒に守ってほしいのです。

また、行事には大きなものとして「がんばり遠足」「体育祭」「音楽祭」があります。これまでの伝統を大切にしつつ、共に盛り上がることのできる楽しい行事にしたいです。

もちろん、普段の学校生活も充実させていきましょう。小学校で習ったことをもとに、授業ではさらに深いところまで学ぶことができます。頼もしい先生方がたくさんいらっしゃいます。いつでも相談ののってください。

私たち先輩は、皆さんの三和中学校での生活が素敵なものになることを心から願っています。

5月の予定

- 3日(火) 憲法記念日
- 4日(水) みどりの日
- 5日(木) こどもの日
- 9日(月) 全校朝会
教育実習開始(～27日)
- 11日(水) 生徒総会



- 12日(木) 眼科検診
- 13日(金) 心臓検診・血液検査
- 19日(木) 歯科検診
- 20日(金) 尿検査(1次)
- 26日(木) 専門委員会
- 27日(金) がんばり遠足



令和4年度 三和中学校職員

No.	職	氏名	担当	教科	部活動
1	校長	西條 正人			
2	教頭	南 幸江		数 学	吹奏楽副
3	教諭	中尾 慶一	2学年主任	理 科	
4	教諭	熊木恵美子	3学年主任・青雲学級	社 会	卓球副
5	教諭	岡村 範雄	教務主任	国 語	バレーボール副
6	教諭	武藤 美紀	1学年主任・かがやき学級	数 学	吹奏楽副
7	教諭	児玉 肇	1年1組担任	保健体育	陸上競技副
8	教諭	山川 純	1年2組担任	英 語	ソフトテニス主
9	教諭	西片愛祐美	3年1組担任	国 語	ソフトテニス副
10	教諭	竹石 三彦	2年1組担任	英 語	陸上競技主
11	教諭	板垣 裕也	3年2組担任	数 学	卓球主
12	教諭	横田 汐里	2年2組担任	社 会	バレーボール主
13	教諭	田中健太郎	3学年副任	音 楽	吹奏楽主
14	講師	佐藤 賢治	1学年副任	理 科	
15	養護教諭	石野 幸子	2学年副任		陸上競技副
16	栄養教諭	佐藤 陽子			
17	主査	比護 文栄			
18	教諭(兼務)	本田真由美		家 庭	
19	非常勤講師	大館 崇雄		技 術	
20	非常勤講師	山田美佐子		美 術	
21	教育補助員	永井 節子			
22	用務員	金森 涉			
23	学校司書	山本 由貴			
24	スクールカウンセラー	澤田美智代			
25	A L T	ニコラ			

<お知らせ>

※令和4年度の年間行事予定、グラウンドデザイン等については、三和中ホームページに掲載していきますので、そちらをご覧ください。

※学割証交付申請書、出席停止等の登校許可証なども三和中ホームページからダウンロードできます。